

「釧路市の財政を読む パート2」 ～ 特別会計について～

2007年2月26日

釧路公立大学 講師 下山 朗

1

報告の流れ

- 特別会計とは？
 - 国における特別会計
 - 地方における特別会計
- 釧路市の財政状況、特別会計の状況
- 今後の地方の特別会計について考える
 - 全体的な改革の方策

2

特別会計とは？

- 国が特定の事業を営む場合、あるいは特定の資金を保有してその運用を行う場合、その他特定の歳入を持って特定の歳出にあて一般の歳入歳出と区分して経理する必要があるものを分離したもの(財政法第13条)



国が特定の目的で事業を行う場合、
一般財源による事業と経理を区別

5

特別会計の種類

事業区分	(数)	特別会計名
企業特別会計	(1)	国有林野事業
保険事業特別会計	(9)	厚生保険、国民年金、地震再保険、森林保険etc
公共事業特別会計	(5)	道路整備、港湾整備etc
行政的事業特別会計	(8)	登記、特許、食糧管理etc
融資事業特別会計	(2)	産業投資etc
資金運用特別会計	(2)	財政融資資金、外国為替資金etc
その他	(4)	交付税及び譲与税配布金、国債整理基金etc

『図説日本の財政』平成16年版より作成

平成16年度・・・31の特別会計

今後5年間で1 / 3、余剰金20兆円
を一般会計へ

6

なぜ特別会計が存在するのか？

- 収入・・・特定財源、利用料収入、財政融資等

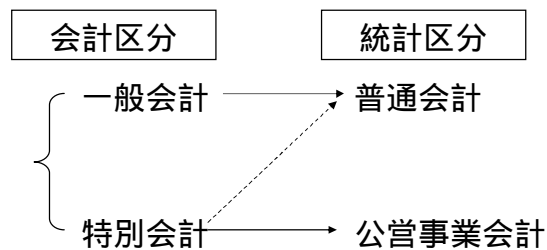
受益と負担の関係が強いサービスについて収支関係をはっきりさせる目的

7

地方の特別会計とは？

- 地方の特別会計

2種類存在・・・国の法令で設置が義務
任意に設置



8

特別会計のお金の流れ

- 特別会計、普通会計、公営企業会計のそれぞれの会計間でお金のやり取りがある
例) 普通会計負担金
普通会計補助金 etc
特別会計の赤字補てん等にも使われている
会計の流れが不透明

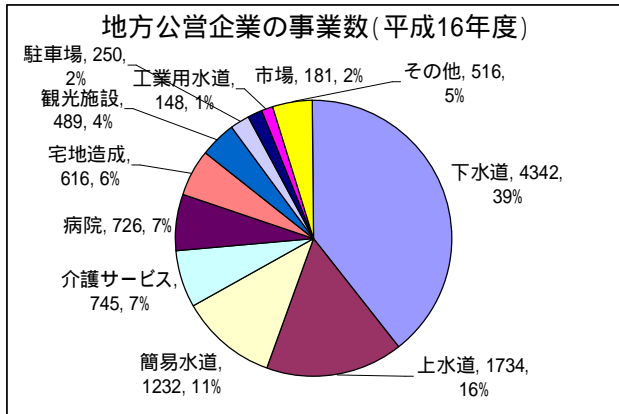
9

公営事業会計の種類

- 9種類存在
公営企業会計…今日のメインテーマ
収益事業会計
国民健康保険事業会計
介護保険事業会計
老人保健医療事業会計
農業共済事業会計etc

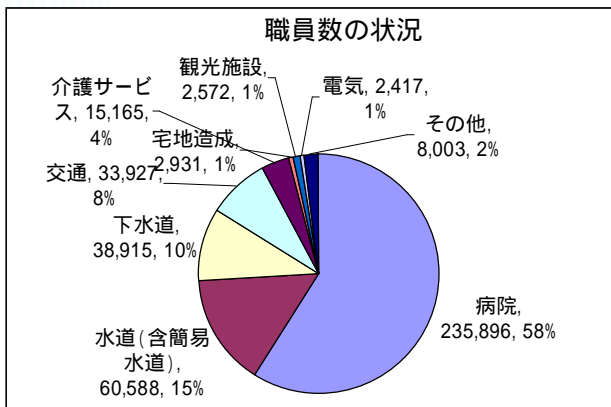
10

地方公営事業の状況



- 事業数
- 平成16年度末 **2,580** 団体
- (47都道府県, 13大都市, 2,520市町村)
- 10,979** 事業
- (前年比1,497減)

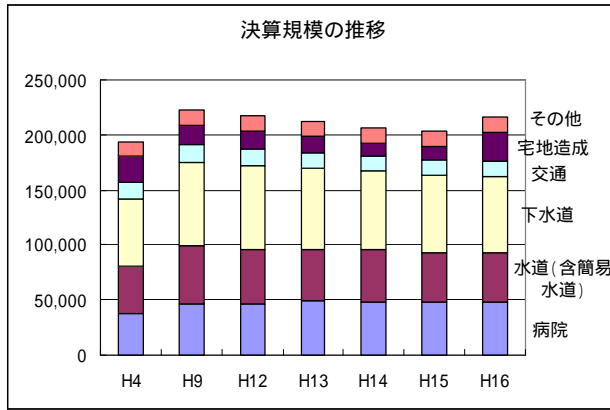
地方公営事業の状況



- 職員数
- 平成16年度末 **40万414** 人
- (地方公共団体の全職員数の13%)

『平成16年度 地方公営企業年鑑』より作成

地方公営事業の状況



- 決算規模
平成16年度末
21兆5,925億円
(前年度比
1兆2,855億円増)

『平成16年度 地方公営企業年鑑』より作成

13

地方公営事業の状況

	H15	H16		H15	H16
水道	187,064	231,143	市場	-6,170	-6,520
工業用水道	16,394	19,387	と畜場	-408	-162
交通	-75,417	-63,777	観光施設	-1,594	-5,272
電気	10,639	9,937	宅地造成	26,425	98,490
ガス	172	-5,296	有料道路	13	7
病院	-101,285	-126,071	駐車場	-1,821	-2,908
下水道	76,494	93,084	介護サービス	11,691	10,387
港湾整備	5,666	5,792	その他	413	806
			合計	148,176	259,027

	黒字	赤字		黒字	赤字
水道	86.7%	13.3%	市場	89.5%	10.5%
工業用水道	83.9%	16.1%	と畜場	93.8%	6.3%
交通	63.6%	36.4%	観光施設	81.4%	18.6%
電気	96.9%	3.1%	宅地造成	86.8%	13.2%
ガス	59.6%	40.4%	有料道路	100.0%	0.0%
病院	35.2%	64.8%	駐車場	90.7%	9.3%
下水道	94.6%	5.4%	介護サービス	93.7%	6.3%
港湾整備	89.2%	10.8%	その他	60.5%	39.5%
			合計	86.3%	13.7%

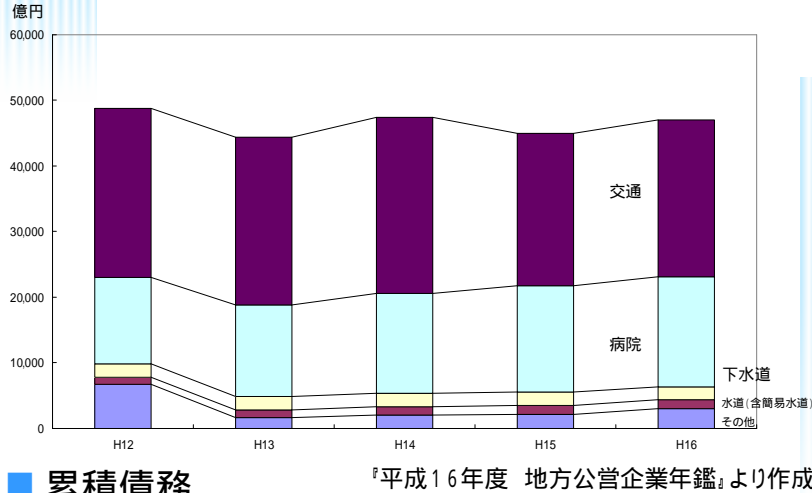
- 経営状況
黒字事業(額)
9,196事業
(7,271億円)
赤字事業(額)
1,460事業
(4,680億円)

『平成16年度 地方公営企業年鑑』より作成

14

地方公営事業の状況

累積欠損金の推移



■ 累積債務

『平成16年度 地方公営企業年鑑』より作成

病院、交通事業 において多額の累積債務

15

地方公営事業の状況

■ まとめ

ある特定の業種において赤字事業となっている(交通、病院、ガス、観光 etc)

収入、支出の状況が不透明

不良債務の増加が、普通会計も圧迫

自治体が他会計、普通会計から繰入

(日経新聞 2 / 19)

16

釧路市の財政状況

釧路市予算

単位:億円 %

	H18	H19	増減率
一般会計	1,151	965	-16.2%
特別会計	1,049	902	-14.0%

- 一般会計減少要因・・・土地開発公社への出資減少、特別会計への貸付金の減少
- 特別会計減少要因・・・一般会計からの貸付金の減少

(釧路新聞2月14日、18日記事より)

17

特別会計予算

平成18年度 特別会計

病院事業	260
水道事業	64
工業用水道事業	1
下水道事業	172
公設地方卸売市場事業	2
市設魚揚場事業	35
港湾整備事業	21
小計	555

累計 1,049

単位:億円

国民健康保険	197
国民健康保険音別診療所事業	4
老人保健	182
介護保険	90
音別歯科診療所事業	1
駐車場事業	2
動物園事業	4
簡易水道事業	1
下水道事業	14
小計	495

平成19年度 特別会計

病院事業	199
水道事業	73
工業用水道事業	1
下水道事業	113
公設地方卸売市場事業	1
市設魚揚場事業	3
港湾整備事業	20
小計	410

累計 902

単位:億円

国民健康保険	213
国民健康保険音別診療所事業	3
老人保健	172
介護保険	98
音別歯科診療所事業	1
駐車場事業	2
動物園事業	3
簡易水道事業	0
下水道事業	0
小計	492

広報釧路2006年4月号
、釧路新聞2007年2月
13日より作成

18

その他特別会計

単位:円

	歳入額	歳出額	差引残額 (+積立、-取崩し)
国民健康保険	18,492,411,218	20,151,269,553	-1,658,858,335
国民健康保険音別 診療所事業	264,870,996	263,821,976	1,049,020
老人保健	18,867,128,557	18,556,648,233	310,480,324
介護保険	9,050,556,367	8,121,309,774	929,246,593
音別歯科診療所事	58,972,720	55,428,485	3,544,235
駐車場事業	207,568,106	197,792,927	9,775,179
動物園事業	473,698,862	461,920,429	11,778,433
簡易水道事業	92,220,900	87,297,835	4,923,065
下水道事業	1,610,382,649	1,577,165,892	33,216,757
小計	49,117,810,375	49,472,655,104	-354,844,729

- 国民健康保険特別会計を除き、積立

19

公営企業会計

単位:円

	歳入額	歳出額	損益
病院事業	15,255,076,918	15,323,801,587	-68,724,669
水道事業	4,334,197,955	3,856,893,853	477,304,102
工業用水道事業	66,648,292	54,683,813	11,964,479
下水道事業	6,163,623,035	5,004,705,741	1,158,917,294
公設地方卸売市場 事業	179,190,542	123,829,921	55,360,621
市設魚揚場事業	136,400,003	399,655,985	-263,255,982
港湾整備事業	1,219,529,328	890,868,704	328,660,624

- 病院事業、市設魚揚場事業が赤字

20

公営企業会計と財政

- 普通会計とのお金のやりとりや、他の特別会計との間でお金の動きが存在する。
- そのため、単に単年度の収支や積立がプラスであるから良いという問題ではない(釧路市の全体の財政を考えると)。
 - = 国の一般会計
 - 特別会計の話と類似

21

個別の公営企業会計 ～ 病院事業・水道事業～

	純損失	累積欠損金
病院事業	6,874万円	13億2,850万円
原因	患者数の減少、利用病床数の低下	
展望	他医療機関との役割分担 高度医療機械整備の必要	
	純利益	利益剰余金
水道事業	4億7,730万円	9億6,284万円
原因	管理運営費の節減、維持管理費、人件費の減少 企業債の借り換え等	
展望	三位一体の改革による国庫補助金の削減 環境を配慮した処理対策の必要性	

「平成17年度 釧路市公営企業会計決算審査意見書」より作成

22

個別の公営企業会計 ～ 工業用水道・下水道事業～

	純利益	利益剰余金
工業用水道事業	1,196万円	6,189万円
原因	安定した料金収入、企業債の償還のピークが過ぎたこと	
展望	施設の老朽化 改修の必要性 初期投資の改修終了 順調な経営状況	

	純利益	累積欠損金
下水道事業	11億5,891万円	65億7,661万円
原因(純利益)	職員費、内部管理費、支払利息の節減といった経営努力	
展望	施設の老朽化 改修の必要性 多額の累積債務 金利負担 未納対策 受益者負担の強化	

「平成17年度 釧路市公営企業会計決算審査意見書」より作成

23

個別の公営企業会計 ～ 中央卸売市場・市設魚揚場事業～

	純利益	累積欠損金
中央卸売市場事業	5,536万円	2億9,501万円
原因	内部管理費の節減、一般会計からの財政支援	
展望	施設の老朽化 改修の必要性 多額の累積債務 金利負担 取り扱い数量の減少 増加政策を取る必要	

	純損失	累積欠損金
市設魚揚場事業	2億6,325万円	41億1,470万円
原因	漁獲水揚げ高がピーク時の1/10 国際的な漁業規制	
展望	外来船の誘致 地元水産加工業の振興	

「平成17年度 釧路市公営企業会計決算審査意見書」より作成

24

個別の公営企業会計 ～ 港湾整備事業 ～

	純利益	利益剰余金
港湾整備事業	3億2,866万円	2億9,724万円
原因	安定的な施設運営収益、造成地売却利益 企業債の繰り上げ償還	
展望	マクロ的には回復基調 貨物取扱量が頭打ち	

「平成17年度 釧路市公営企業会計決算審査意見書」より作成

25

他会計からの補助金、負担金の現状

単位:円、%

	補助金	負担金
病院	63,792,800	973,025,000
(%)	0.4	6.4
水道	---	13,975,000
(%)	---	0.3
下水道	84,252,018	1,919,966,587
(%)	1.4	31.1
中央卸売市場	87,557,000	---
(%)	48.9	---
市設魚揚場	17,193,800	---
(%)	12.6	---
港湾整備	40,412,000	---
(%)	3.3	---

「平成17年度 釧路市公営企業会計決算審査意見書」より作成

26

公営企業会計の改革

■ 総務省「地方公営企業の経営基盤強化への取組状況」(平成16年12月)

- ・民間委託
- ・民間譲渡
- ・PFI、指定管理者制度の導入
- ・給与水準の適正化等
(集中改革プラン)

27

公営企業改革 ～ 釧路市の取組 ～

	H17	H18	H19	H20	H21	H22
普通会計	1,909	1,871	1,796	1,739	1,686	1,637
公営企業等	874	874	869	856	839	838
合計	2,783	2,745	2,665	2,595	2,525	2,475
削減数		38	80	70	70	50
				累計削減数		308

「釧路市定員適正化計画」(平成18年9月)
より作成

28

公営企業改革 ～ 釧路市の取組2-1 ～

		平均年齢 (歳)	平均給与月額 (円)
一般行政職	釧路市	43.8	407,559
	国	40.3	382,092
	類似団体	43.9	471,694
技能労務職	釧路市	47.1	376,559
	国	48.1	316,350
	類似団体	45.5	402,440
	民間	51.6	366,281
教育職	釧路市	39.6	370,114
	国	41.2	384,000
	類似団体	42.3	394,975

「釧路市の給与・定員管理等について」より作成

29

公営企業改革 ～ 釧路市の取組2-2 ～

		平均年齢 (歳)	平均給与月額 (円)
市立釧路病院 (医師)	釧路市	38.7	1,068,701
	類似団体	42	1,257,884
市立釧路病院 (看護師)	釧路市	37	380,466
	類似団体	36.5	480,376
市立釧路病院 (事務職員)	釧路市	44	424,710
	類似団体	43.7	554,443
水道事業	釧路市	46	410,519
	類似団体	44.1	591,719
工業用水道	釧路市	33.9	395,004
	類似団体	44.3	591,719
下水道事業	釧路市	46.4	422,286
	類似団体	44.8	601,651
中央卸売市場	釧路市	50.4	729,750
	類似団体	46.5	615,736
市設魚揚場	釧路市	38.8	356,793
	類似団体	---	---
港湾事業	釧路市	38	496,759
	類似団体	36.5	563,957

「釧路市の給与・定員管理等について」より作成

30

参考) 土地開発公社の現状

- 平成16年度末の簿価総額
= 78億8900万円
うち10年以上保有額: 77億3500万円
公共用地の先行取得
平成22年度までに約45億円解消する計画
(多額の一般会計からの歳出の必要)
「平成18年度施政方針」より抜粋

31

参考資料

- 総務省編 『地方財政白書』
- (財)地方財務協会発行 『地方公営企業年鑑』
- 地方債協会 『地方債月報』
- 総務省編 『平成17年度土地開発公社事業実績調査結果概要』
- 釧路市HP資料
平成17年度 釧路市公営企業会計決算審査意見書
平成17年度 釧路市各会計歳入歳出決算及び定額
資金運用基金の運用状況審査意見書

32